

日本交通心理学会大会発表論文集原稿の書き方

発表者氏名*・連名者氏名**

(*発表者所属・**連名者所属)

キーワード：重要な順に3つまで記載してください

はじめに

発表論文集原稿の作成にあたっては、この見本を参考に、以下の点を守って作成して下さい。

この見本は「ですます調」で書かれています。が、原稿は「である調」で作成して下さい。

作成した原稿はフォント埋め込んだ PDF ファイルに変換した上で、大会ホームページの原稿提出フォームからアップロードしてください。郵送やメールでの提出、PDF 以外のファイルでの提出は受け付けできません。また、フォントが埋め込まれていない等の理由で体裁が崩れた場合も、そのまま印刷になりますのでご注意ください。

体裁

ページ数は2ページあるいは4ページに限ります。左右と上のマージンは20mm、下のマージンは25mmとして下さい。図表もこの範囲内に収めて下さい。ページ番号は記入しないで下さい。

原稿のタイトルはエントリー時のタイトルと漢字や仮名づかいも含めて完全に一致させて下さい。一致していない場合には発表をお断りする場合があります。タイトルは1ページの1行目に記入し、センタリングしてください。タイトルの文字サイズは原則14ポイントです。長い場合は適宜2行目以降に続けて下さい。副題がある場合も改行して下さい。

発表者名はタイトルの下に1行空けて(タイトルが複数行の場合には1行空けずに)記入して下さい。発表者名の後には所属に応じたアスタリスクを付して下さい。所属は発表者名の次の行に括弧でくくり、発表者名と対応したアスタリスクに続けて記入して下さい。同じ所属の複数の発表者がいる場合には所属を人数分書く必要はありません。キーワードは所属の次の行に重要な順に3つまで記入して下さい。発表者名、所属、キーワードとも複数の場合は中黒(・)でつないで下さい。発表者名、所属、キーワードは原則11ポイントでセンタリングして下さい。

本文はキーワードから1行空けて両端揃えの2段組として下さい。段と段の間は8mmとして下さい。本文のフォントは10.5ポイントとして下さい。本文は1ページ40行程度として下さい。段落のはじめは1文字下げして下さい。見出し以外のタイトル、発表者名、所属、キーワード、本文は全て明朝体にして下さい。

大見出し

中見出し

小見出し 大見出しの前は1行空けて下さい。中見出し、小見出しはこの章を参考にして記入して下さい。いずれもフォントはゴシックで、本文と同じフォントサイズとして下さい。

図表

カラーの図表や写真も白黒印刷となります。グラフ等は白黒印刷で十分に読み取れる色使いにしてください。写真は白黒印刷で潰れないように適宜コントラストなどを調整して下さい。

図のタイトルは図の下に、表のタイトルは表の上に配置して下さい。それぞれ Figure 1, Table 1 のように図表番号を入れた後にタイトルを続けて下さい。本文中にも図表番号と図表の説明を記入して下さい。可能なら、表はページの上端に、図はページの下端に配置して下さい。

引用

引用の方法や文献リストの書き方は、日本心理学会の執筆・投稿の手引き(日本心理学会2005)を参考にして下さい。引用以外でも、この見本に記載がないことで記載方法に迷うことがある場合には執筆・投稿の手引きを参照して下さい。

引用文献

日本心理学会(2005). 投稿・執筆の手引き 日本心理学会 <http://www.psych.or.jp/publication/inst/tebiki2005_fixed.pdf> (2014年11月25日)